

高等部の進路指導

作業学習(働くための基礎的な力をつける)

○校内作業学習

指導時間・・・総合コース:週8時間(水・金)1～4限

基礎コース・生活コース:週6時間(水・金)2～4限

作業班・・・工芸、縫製、農耕、クラフト、レザークラフト、紙工、手芸



○校外作業学習(総合コース第2学年生徒対象)

指導時間・・・学期ごとに3～4回をめぐりに企業での作業体験を行う。

第1学年

○校内実習(10月) 2週間

生徒の実態に応じてグループを編成し、電子機器の解体や電線の剥離等の作業に取り組む。

○進路希望調査(11月)

○インターンシップ及び校内実習(1月) 1週間

一般就労希望者は1週間、就業体験協力企業での実習に取り組む。

福祉的就労希望者は1週間、校内実習に取り組む。

第2学年

○産業現場等における実習（10月） 2週間

全員、それぞれの進路希望に合わせた事業所で行う。

実習先は、第1学年時の進路希望調査、実習の評価をもとに決定する。

○進路希望調査（11月）

○進路（個別）懇談（11月～1月）

本人、保護者、担任、進路担当の4者で懇談を行う。

第3学年

○前期産業現場等における実習（6月） 2週間

全員、第2学年時の進路（個別）懇談の内容をもとに卒業後の就労・利用を希望する事業所で行う。

○進路希望確認（7月）

○後期産業現場等における実習（9月～10月） 2週間

全員、卒業後の就労・利用を前提とした事業所で実習を行う。

希望事業所の意向で実習を行わない場合は、校内実習に取り組む。

※ 随時の産業現場等における実習（進路決定に向け、必要に応じて実施）



一般就労

一般企業

就労継続支援A型事業所

福祉的就労

就労移行支援事業所

就労継続支援B型事業所

生活介護事業所

地域活動支援センター 等

進学

職業開拓校等

その他

在宅